

Magic Mat II の導入(5)(HP 収載)

—高音質盤—

1. 始めに

今回は、Magic Mat II を LINNLP-12 に使用し、45 回転盤やダイレクトカットイング盤を試聴してみます。

2. Magic Mat II の試聴方法

前報(2)の条件を適用します。

音源は下記の盤を使用します。

ダイレクトカットイング 33 回転盤

BERLINER PHILHARMONIKER RECORDINGS KKC-1167/8

ブルックナー 交響曲 7 番

ベルナルド・ハイティンク指揮ベルリンフィル

ダイレクトカットイング 45 回転盤

ACCENTUS MUSIC KKC 1171/3

スメタナ 我が祖国

ヤクブ・フルシャ指揮バンベルク交響楽団

45 回転盤

ドイツグラモフォン 4864177

ウジェーヌ・イザイ 6つの無伴奏ヴァイオリン・ソナタ

ヒラリー・ハーン (ヴァイオリン)

3. Magic Mat II の試聴結果

最初に Achromat の状態で聴いておき、Magic Mat II を敷いて聴き直します。

ブルックナーの交響曲 7 番は、最近の録音ですので、RIAA、N、第 4 時定数 High で聴いていきます。Achromat の状態でも、スピーカーアキュライザーの出力側のマイナス端子に Crstal EpY-G をセットしたことと、レコードアンチスタティックの効果で、ピアニッシモからフォルテッシモまで自然なバランスでアナログ盤を聴いているよりはオーケストラの生演奏を聴いている印象です。Magic Mat II を敷きますと、より解像度が向上し、自然な表現に質感の向上とフォルテッシモの迫力が加わってきます。

スメタナの我が祖国は、最近の録音ですので、RIAA、N、第 4 時定数 High で聴いていきます。Achromat の状態でも、スピーカーアキュライザーの出力側のマイナ

ス端子に Crstal EpY-G をセットしたことと、レコードアンチスタティックの効果で、牧歌的で自然な表情の展開からダイナミックな終盤の盛り上がりまで展開します。Magic Mat II を敷きますと、解像度が向上し、木管や弦の質感が向上し、ダイナミックな終盤の盛り上がりはより迫力が増します。

イザイの6つの無伴奏ヴァイオリン・ソナタは、RIAA、N、第4時定数 High で聴いていきます。Achromat の状態でも、スピーカーアキュライザーの出力側のマイナス端子に Crstal EpY-G をセットしたことと、レコードアンチスタティックの効果で、ヒラリー・ハーンのヴァイオリンの勢いのあるボウイングの細部まで表現されています。Magic Mat II を敷きますと、大きな変化はありませんが、ヴァイオリンの音にエッジが立ってきますので、Achromat の状態でもいいのかなという印象です。

4. まとめ

前報(2)では「Magic Mat II はピアノの打鍵の精度や大編成の曲では解像度の向上など、望ましい方向に働きますが、反面ソロヴァイオリンなどの芳醇な響きは Achromat の状態が望ましく、音源によって使い分けることも必要と考えられます。」と記載しました。今回の試聴は、大編成の曲とソロヴァイオリンでしたが、大編成の曲では自然な表現に解像度の向上が見られますが、ソロヴァイオリンはエッジが立ちすぎる印象がありました。

以上